

会 議 録

会 議 名	嵐山町男女共同参画審議会					
開 催 日 時	平成23年3月29日（火）			開 会	15時30分	
				閉 会	16時30分	
開 催 場 所	嵐山町役場 302会議室					
会 議 次 第	1. 開会 2. 任命書の交付 3. あいさつ 4. 議題 (1) 会長、会長代理の選出について (2) 第2次嵐山町男女共同参画プラン策定に向けたアンケート調査について (3) その他 5. 閉会					
公開・非公開の別	公 開		傍聴者数		1 人	
非公開の理由 (非公開の場合)	/					
委員出欠状況	会 長	寺山サキ子	出席	委 員	三神 典子	欠席
	会長代理	小林千枝子	出席	委 員		
	委 員	宮本 紀子	出席	委 員		
	委 員	新井 茂	出席	委 員		
	委 員	千野 雅之	欠席	委 員		
	委 員	藤野 哲男	欠席	委 員		
	委 員	松本 洋治	出席	委 員		
その他出席者	岩澤町長			/		
事 務 局	井上課長			内田主査		

次 第	顛 末
1 開 会	井上課長
2 任命書の交付	岩澤町長
3 あいさつ	岩澤町長
4 議 題	別紙のとおり
5 閉 会	

上記会議の顛末を記載した内容について、相違ないことを証します。

平成23年4月13日 署名委員 宮本紀子

平成23年4月13日 署名委員 新井 茂

1 開 会	(事務局)
2 任命書の交付	(町長)
3 あいさつ	(町長)
※議題前に	(各委員) 自己紹介
4 議 題 (1) 会長、会長代理の選出について	推薦により、寺山サキ子委員が会長に、会長の指名により小林千枝子委員が会長代理に選出されました。
(2) 第2次嵐山町男女共同参画プラン策定に向けたアンケート調査について	<p>(事務局)</p> <p>参考資料として、「嵐山町男女共同参画に関する住民意識調査」(案)と平成17年3月に第4次嵐山町総合振興計画後期基本計画策定の際に実施した、住民意識調査結果のうち、男女共同参画に関する部分を配布。</p> <p>平成23年度をもって、現行の「嵐山町男女共同参画プラン」が最終年度を迎えることから、これまでの取組に対する検証を進めると共に、平成23年度中に第2次のプランを策定するために、審議会において皆様からご意見を伺うこととなります。今後の予定としましては、新年度早々にアンケート調査を実施したいと考えております。本日配布しております(案)は、あくまでも今回実施するアンケート調査のたたき台として作っており、調査項目については、前回の住民意識調査と比較をするということで、平成17年度に実施した内容と全く同様に作成しております。</p> <p>委員の皆様には、質問項目についてご検討いただき、新年度の第1回の審議会で調査票を完成して、5月のゴールデンウィーク明けには調査を実施したいと考えております。</p> <p>前回調査の対象者は、町内に居住する20歳以上の男女2,000人を無作為に抽出して実施し、回答総数は970人、48.7%の回収率でした。</p> <p>平成23年度に実施したいと考えておりますアンケート調査につきましても、前回同様に2,000人を無作為に抽出して実施することを予定しております。</p> <p>(寺山会長) 本日の時点で委員より意見があれば伺いたい。</p> <p>(事務局) 本日配布した(案)につきましては、あくまでもたたき台ということと、前回との比較をしたいということから、質問項目は全く同じ内容で作っております。ただし、年数が経過していることから、質問項目を変</p>

えることも必要と思われます。一方で、質問項目を大幅に増やすことは避けたいと考えております。

(新井委員)

無作為に2,000人ということだが、前回の調査対象の人と今回の調査対象の人は同じになるのか。

(事務局)

無作為抽出のため、同じ人に調査票が届くこともあるかもしれませんが名簿を比較しない限り確認はできません。

前回と今回で重なった方がいたとしても、5年間の間に意識が変わった方もいらっしゃるのではないかと考えられます。

(宮本委員)

この調査項目の中で、「ご自身のことについて」結婚の項目だけで、年齢などの項目がないが、何か意図して入れていないのか確認したい。

(事務局)

前回調査が総合振興計画策定を前提に行ったため、本日配布したものは前回の調査票の一部であり、項目の前に基本的な事項は盛り込む必要があると考えております。

(松本委員)

無作為抽出はどのような方法で行うのか確認したい。

(事務局)

システム上で機械的に無作為抽出する方法となります。

今年度の総合振興計画策定の際の調査も同様に行いました。

(小林委員)

このアンケートを行う目的は第2次のプランを作るための参考とするためにということか。それと共に、嵐山町の住民の意識が男女共同参画に向いているかという、その周知度も一緒に調査することという認識でよいか。

その場合、問3で「法律や制度をどの程度ご存知ですか」という部分について、ここに並んでいる項目を見ると、特に(イ)の「男女雇用機会均等法」という項目を入れておくことがよいのか、それとも違う新しい男女共同参画の課題ができていて、たとえば地域・まちづくりということが大きな課題になっており、そのような課題と連携する項目を入れていったほうがよいのかなど、もし変えるとすれば変えるポイントとなるのではないか。ただし、あくまでもプランを策定するためのものであるならば、あまり先に進みすぎてもいけないというところがあると思います。

(事務局)

第5次の総合振興計画で、地域のコミュニティに重点を置いた計画を策定しており、そういった部分も男女のプランに盛り込める範囲で盛り

込んでいかななくてはならないと考えております。

また、このアンケート調査と並行して、現在のプランの検証作業も進める予定でおります。

この審議会で質問項目を検討していただいたもので調査票を作成したいと考えております。

(寺山会長)

各委員さんは追加・修正したいと考える項目について次回までに検討をお願いします。

(小林委員)

男女共同参画プランと総合振興計画はどのような関係にあるのか確認したい。

(事務局)

総合振興計画は町の最上位の計画で、その中に男女共同参画の項目も含まれており、関連する条例としてこの条例が制定されているということでご理解いただきたい。

第5次の嵐山町総合振興計画はこの3月議会で議決しております。

(松本委員)

総合振興計画には地域コミュニティの項目は入っているということでのよいのか。

(事務局)

地域コミュニティやボランティアのことも入っていると共に、男女共同参画についても入っております。

総合振興計画は、町の全体の計画であるため、個々の項目について踏み込んだ細かい作り方はしていません。そのため男女共同参画プランのような個々の計画が必要になるとご理解いただきたいと説明。

(寺山会長)

総合振興計画は全戸に配布しないのか確認。

(事務局)

全戸配布はしない予定ですが、町のホームページには掲載しております。

参考に、委員の皆様にお配りすることは可能です。

(小林委員)

そこに男女共同参画の項目が入っているということが確認できればそれで大丈夫と思います。

(事務局)

次の時には参考にお持ちすることとします。

(宮本委員)

今回の総合振興計画は今までと違い、事務局がたたき台を作り、シンクタンクを使っていないので、本当に手作りのものができているのと、言葉は分かりやすくという観点で作ったと思います。男女共同参画プランも同様になるものと考えています。

質問項目については、今の目線で次の会議までに考えなおすことが必要だと思いますがいかがでしょうか。

(松本委員)

小林委員のお話になった項目について1項目入れてもよいとおもいます。

(宮本委員)

(問3)の質問内容について、内容を知っているのか、その法律や制度を知っているのか分かりにくいという意見。

(事務局)

そのような部分について、質問項目を増やすことも含めて検討をお願いします。

(小林委員)

DV関係の質問が多いのだが、この頃何かあったのか質問。たとえば配偶者等からの暴力について、選択肢が多いが。

DVは目に見えて殴ったりすることだけでなく、無視したりすることも含まれるということについて、アンケートを通じて逆に情報を得るという面からすればこれでよいのではないかと思います。

このアンケートを配られたことにより、DVの情報を知るかもしれないという面ではこのまま乗せておくほうがよいし、うまく具体的にできていると思います。

(事務局)

当時DVのことに特別関心が高かったかどうかについては確認しておりません。

(寺山会長)

この当時はDVに対する関心が高かったと記憶しています。

前回の住民意識調査の前半部分を参考資料として配布

(事務局)

このように基本的事項の設問があったことをご確認ください。

この中で必要のない項目もあると思われます。

男女共同参画プラン独自のアンケート調査なので、省けるものは省きたいと考えております。

その部分は次回にお示ししたいと思います。

<p>(3) その他</p>	<p>(事務局)</p> <p>本来は会議録の調整をする必要があることから、議事録署名人を最初に指名しておく必要がありましたが、事務局の不手際により指名しておりませんでした。お詫び申し上げます。</p> <p>これまで、議事録署名人につきましては、名簿の上からの順にいつもお願いしておりました。本日は宮本委員と新井委員をお願いいたします。</p> <p>後日会議録を調整してお持ちしますので、読んでいただいて署名をお願いいたしますので、宜しくお願いいたします。</p> <p>(事務局)</p> <p>4月1日より役場で機構改革を行います。</p> <p>機構改革により、男女共同参画審議会を担当する政策経営課の名称が変わり「地域支援課」となり担当することとなります。</p> <p>今後のスケジュールについて、平成23年度中に5回開催を予定しており、その中計画策定を進めていきたいと考えております。</p> <p>新年度に入って第1回の会議は4月末に開催したいと考えておりま</p>

	<p>す。</p> <p>委員数について、前は10名でしたが、今回は8名でスタートすることとなりました。前より委員数が少なくなっているため、このままの人数で進めるかどうかについてご検討をお願いします。</p> <p>前並みの10名で男女が同数になるように事務局に一任となる。</p>
5 閉 会	(事務局)